



# 墨田区観光振興プラン

新タワーを活かし、住んでよく、訪れてよい 国際観光都市すみだをつくる



平成20年1月 墨田区



## 墨田区観光振興プランの策定にあたって

21世紀は「観光の世紀」といわれています。

観光は、人々の交流を促し、産業の活性化と地域資源の発掘、国際性向上等地域の将来を切り拓く有効な施策です。

墨田区には、隅田川の花火、大相撲、伝統技芸、史跡や老舗など江戸以来の伝統文化が数多く残されています。また、葛飾北斎をはじめ区内で活躍した文人墨客の足跡や四季を彩る祭事、確かな技術のものづくりや豊かな食文化など、魅力的な観光資源が集積しています。さらに、本区は下町の人情味あふれる街です。こうした資源を掘り起こし、磨きをかけ、もてなしの心に満ちた回遊性のある観光まちづくりを実現するため、区ではこれまでさまざまな施策を推進してきました。

そしてこの度、平成23（2011）年度に地上デジタル放送用の自立式の電波塔としては世界一高い新タワーがわが墨田区に建設されます。新タワーの誕生によって、国内外から多くの来街者が訪れ、区民の方々との交流を通して地域経済の活性化と愛着と誇りの持てるわが街すみだづくりにつながる千載一遇の契機といえます。

そこで、新タワー効果による来街者の増加を見据えた新たな観光まちづくりを推進するため、平成16（2004）年度に策定した観光振興プランの改訂版として本計画を策定いたしました。

このプランでは、8つの観光拠点エリアとそれをつなぐ観光軸（周遊軸とタワービュー軸）を形成し、新たな観光ネットワークを構築することを基本戦略としています。そして、これらを効果的に推進するため、先導的なプロジェクト展開として5つのシンボル事業を示しています。

新タワーを起爆剤に、墨田区がさらに飛躍する絶好の機会ととらえ、推進組織である文化観光協会の機能強化や新たな観光拠点として北斎館の建設を行うなど、民間事業者や区民の方々と行政が協働の理念を活かしながら、総力を挙げてこの計画を推進し、住んでよく訪れてよい「国際観光都市すみだ」を実現していきます。

平成20（2008）年1月

墨田区長 山崎 昇

# 目 次

## 墨田区観光振興プランの策定にあたって

### 第1章 基本的な考え方

1	計画の趣旨	1
(1)	観光による都市の活性化	
(2)	新タワーは観光振興の起爆剤	
(3)	観光施策の総合的・戦略的展開	
2	計画の目標	4
3	計画期間	5
4	観光振興の基本理念	6
(1)	ビジターズ・インダストリーの創出	
(2)	愛着と誇りの持てる、わが街すみだづくり	
(3)	総力を挙げて取り組む観光まちづくり	
5	観光都市づくりー3つの視点ー	10
(1)	国際観光ーグローバルな視点で未来を拓くー	
(2)	街歩き観光ー時速4キロのまちづくりー	
(3)	こだわり観光ー「個衆」の時代の観光戦略ー	
6	観光振興の課題	13
(1)	観光拠点・資源の魅力が十分に活かされていない	
(2)	観光拠点・資源間の回遊性に乏しい	
(3)	イベントや観光コースが、来街者のニーズに答えきれていない	
(4)	情報発信や案内システムが十分でない	
(5)	担い手や組織が十分に育っていない	
	体系図	17

### 第2章 基本戦略ー拠点と軸の観光ネットワーク

1	観光拠点エリアの形成	19
2	観光軸の形成	20
(1)	周遊軸の形成	
(2)	タワービュー軸の形成	

### 第3章 シンボル事業

1	すみだ観光プロモーション	22
(1)	プロモーションツールの開発・充実	
(2)	国内外向けの広報活動	

(3)	イベントの充実・新規開発の支援	
(4)	各種企画ツアーの充実	
2	Hokusai Dori (北斎通り) . . . . .	24
(1)	墨田区北斎館 (仮称)	
(2)	北斎通りまちづくり	
3	タワービュー通り . . . . .	26
(1)	沿道・歩行空間の整備	
(2)	タワービュー・スポット	
(3)	水辺におけるタワービューの活用	
4	水都すみだ . . . . .	27
(1)	北十間川水辺空間の整備	
(2)	水上ネットワーク	
(3)	吾妻橋水辺空間の活用	
(4)	大横川親水公園の再整備	
5	iプロジェクト . . . . .	29
(1)	iスポットの設置	
(2)	「すみだ街あるき案内処」の拡充	
(3)	観光プラザ (仮称) の開設	
(4)	iのキャンペーン	

## 第4章 観光振興事業

1	江戸から未来まで体験できる、多彩な「界限」をつくる . . . . .	31
(1)	両国エリア	
(2)	錦糸町エリア	
(3)	タワーエリア	
(4)	吾妻橋エリア	
(5)	向島エリア	
(6)	京島エリア	
(7)	鐘ヶ淵エリア	
(8)	八広エリア	
2	多様な資源を活かし、「物語」のある回遊コースをつくる . . . . .	39
(1)	テーマ・ターゲット別観光コースの設定	
(2)	コースを巡る仕掛けづくり	
3	四季折々の感動に出会える「イベント満載のまち」にする . . . . .	42
(1)	四季折々のイベントの開発とパワーアップ	
(2)	タワーを活かしたイベントの開催	
4	来街者を優しく迎える、「iのまち」をつくる . . . . .	45
(1)	「iスポット」(観光案内機能)の拡充	
(2)	観光プラザ (仮称) の整備	

- (3) 情報発信媒体の多様化・マスメディア媒体との提携
  - (4) フィルムコミッションの推進
  - (5) 世界に向けた情報発信
  - (6) 「区民みんなが観光ガイド」の推進
  - (7) 「iのまち」への参加促進
- 5 快適な歩行空間と交通ネットワークを整備する・・・・・・・・・・47
- (1) 快適に歩ける道路・街なみ環境の整備
  - (2) 拠点間の効率的な移動
  - (3) 街並みを満喫できる交通手段
  - (4) 水辺からの景観を楽しむ舟運

## 第5章 実現のしくみ

- 1 担い手の役割と人材育成・・・・・・・・・・49
- (1) 担い手の役割と機能強化
  - (2) 担い手の育成
- 2 観光振興に向けた様々な連携・・・・・・・・・・50
- (1) ビジターズ・インダストリーの推進体制
  - (2) 企業市民の参画
  - (3) 広域連携
- 3 ビジット・スミダの推進・・・・・・・・・・51

## 資料編 —すみだ観光の現状—

- 1 観光特性・・・・・・・・・・53
- 2 観光資源・・・・・・・・・・54
- (1) 神社・仏閣
  - (2) 名所・旧跡
  - (3) 博物館（含：小さな博物館、工房ショップ）・資料館
  - (4) 祭・催事・イベント
  - (5) その他の資源（ホール、相撲関連、商店街、食 等）
- 3 来街者の状況・・・・・・・・・・62
- (6) 主要施設の入り込み客数
  - (7) 主要イベントの参加者数
  - (8) 主要駅の乗降客数
- 4 宣伝・案内・・・・・・・・・・64
- (1) ホームページ
  - (2) 観光コーナー
- 5 担い手組織・団体・・・・・・・・・・65

## 区内の観光資源マップ